

名古屋開府 400 年祭について

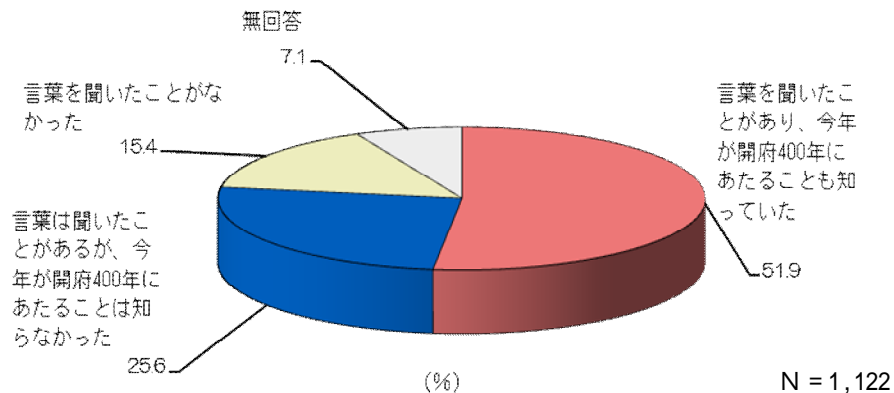
名古屋は本年開府 400 年という節目の年を迎えました。名古屋が 400 回目の誕生日を迎える 2010 年を、名古屋のみなさんと盛大に祝福するとともに、次の 100 年に向けた新しいまちづくりのスタートを切るため、現在 1 年間かけて名古屋開府 400 年祭を開催しております。そこで、今回は、市民の皆さまの事業に対する認知度や関心をお尋ねし、今後の事業展開の参考にさせていただきます。

『名古屋開府 400 年』

名古屋のまちづくりは、名古屋城築城と同時に開始された清須からの町ぐるみの移転（いわゆる清須越）に始まります。1610 年に名古屋のまちづくりが始まったことを開府とよび、それから 400 年となる 2010 年は名古屋開府 400 年の年にあたります。

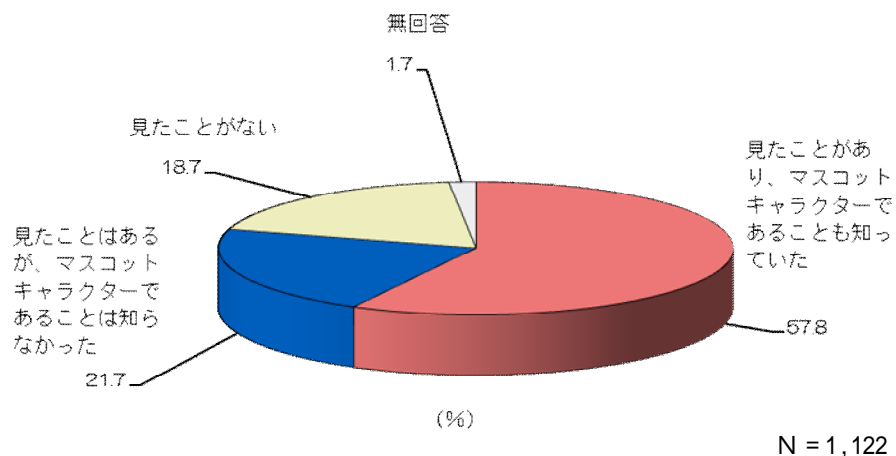
各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

問1 あなたは、名古屋開府400年という言葉をご存知でしたか。（は1つだけ）



名古屋開府 400 年祭マスコットキャラクターとして、400 年の旅人「はち丸」、やっどカメ「だなも」、なごやジョウ「エビザベス」、ねがいボシ「かなえっち」が公募により 2008 年に誕生しました。それ以降各地のイベントでの出演、キャラクターグッズ、テレビ・新聞報道、PR ソング等を通じて名古屋開府 400 年祭の PR に活躍しています。

問2 あなたは、名古屋開府 400 年祭マスコットキャラクターをご存知でしたか。（は1つだけ）



《問2で1・2を選ばれた方(キャラクターを見たことがある方)にお尋ねします。》

問3 キャラクター(キャラクターの着ぐるみ)はどこでご覧になりましたか。

(は1つだけ)



400年の旅人
「はち丸」



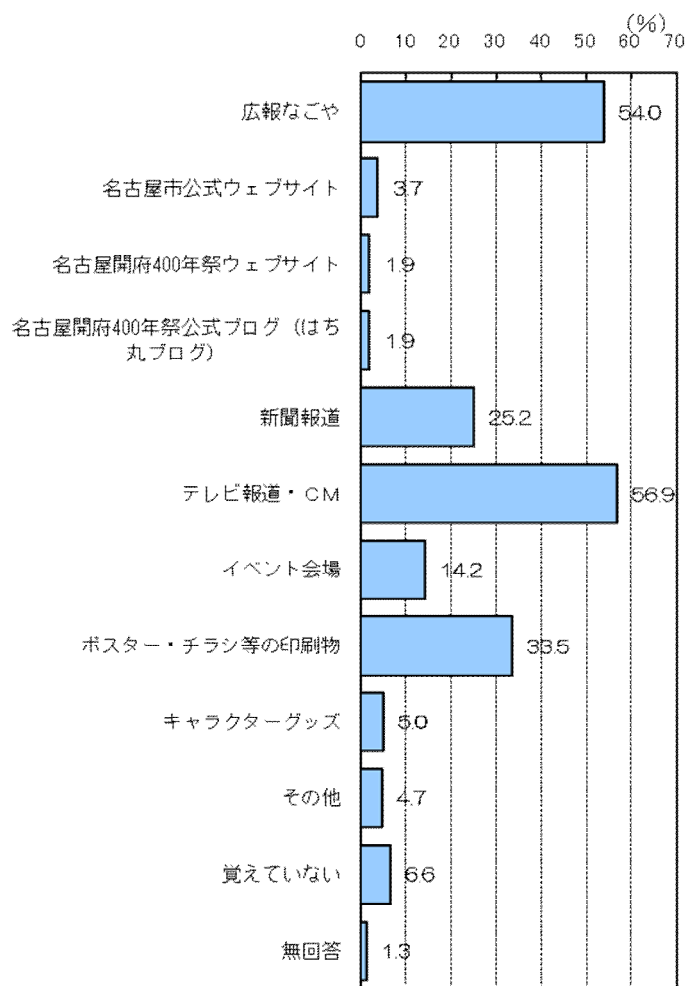
やっとかめ
「だなも」



なごやジョウ
「エビザバス」



ねがいボシ
「かなえっち」



N = 893

すべての方にお尋ねします。

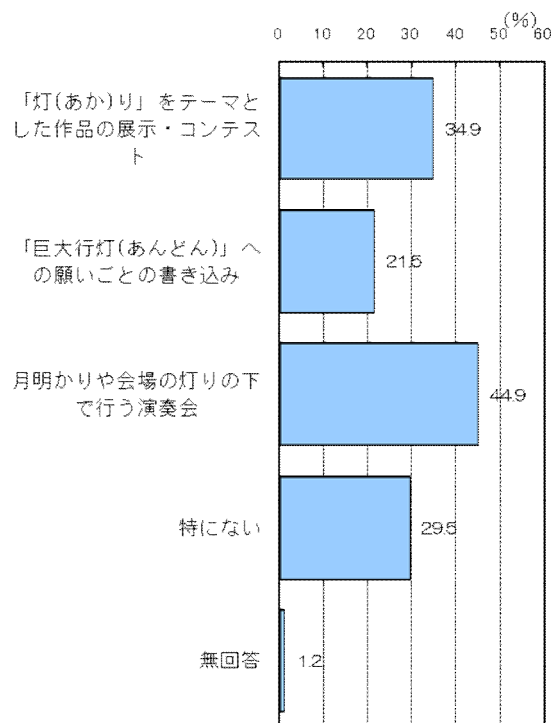
名古屋開府 400 年祭のフィナーレを飾るイベントとして、12 月にテレビ塔を中心とした久屋大通公園一帯を、色とりどりの「灯り」で染め上げる「^{きらめ}煌きの光ファンタジア」を開催します。

このイベントは、子どもや学生、企業などの独創的なアイデアによる「^{あか}灯り」を用いた作品を展示し、それを来場者に審査してもらうコンテストを行うほか、「^{あんどん}巨大行灯」に願いごとを書き込むなど、来場者が見て楽しむだけでなく、自らが参加できるようなイベントを目指しています。

また、月明かりや会場の「^{あか}灯り」の下での演奏会を実施し、会場の雰囲気を一層盛り上げたいと考えています。

なお、電飾には環境負荷の少ないLEDなどの省エネルギー製品を使用したり、作品の素材には使用済みのペットボトルを使用するなど、「環境」にも配慮したイベントにしていく予定です。

問4 あなたは「^{きらめ}煌めきの光ファンタジア」で、どの企画に興味がありますか。
(はいくつでも)



N = 1,122

問5 「^{きらめ}煌めきの光ファンタジア」に対するご意見・アイデアなどがございましたら、ご自由にお書きください。

- ・ただ光っているだけでなく、音楽に合わせて色や光方が変化したら素敵だと思う。
- ・光を演出するとなると時間帯が限られてきて、参加する条件も限られてくる(子ども等の夜間外出ができない)。広い意味の市民参加にならないと思います。
- ・誰もが参加できるように、なるべく一週間以上は開催していただきたい。
- ・イルミネーションのような事をやってみると人が集まりやすいと思います。写真が撮れるスポットもあるといいと思います。
- ・不景気の時に無駄なお金は使わないほうがいいと思う。
- ・省エネとか環境だと書いているが、何か矛盾しているのでは。
- ・せっかくのイベントですから、県外からも見に来る人がいるぐらいの楽しいものにしてほしいです。
- ・演奏会について、個人的には名古屋城も意識しつつ、琴、三味線など、和の“雅”を取り入れてもらいたいです。

ほか